

ご近所のお医者さん

□
486
□

石切生喜病院副院長 **今本量久さん** 一東大阪市

世界緑内障週間

今月、大阪の通天閣や天保山観覧車
が緑色にライトアップされていたのを
目にして不思議に思われた方がいらっ
しゃったかも知れません。毎年3月上
旬は、「世界緑内障週間」として世界
各国で緑

内障啓発
のイベント
トが開か
れます。今年
は10月16日
、日本でも日
本緑内障学会
が「ライトア
ップインケ
リン運動」と
称して、北は
北海道から
南は沖縄ま
で、全国の
ランドマー
ク施設を緑
色に照らし
、緑内障検
診の重

要性を訴えました。
目には白内障や糖尿病網膜症などさ
まざまな病気がありますが、その中
でも緑内障は日本人の失明原因の第1位
となっている怖い病気です。そして、

40歳過ぎたら検診を

内障を
発見し、治
療を開始
しなければ

40歳以上の20人に1人が緑内障とい
う結構高い割合の疾患です。
それにもかかわらず、そのうちの1
割程度の人しか治療を受けておらず、
ほとんどの人は自分が緑内障と気づい
ていません。なぜでしょうか。理由は、
緑内障が自覚症状に乏しいことにあり
ます。緑内障は目の圧(眼圧)が上が
って視神経に障害が生じ、視野が欠け
てくる病気です。治療しないと失明す
ることもある怖い病気なのですが、初

期には検査して初めて視野の欠損が分
かるくらいで、自分では気づきません。
それに、両目で見ると左右の視野が重
なるので、その欠損に気づかないので
す。
さらに怖いことに、視野の異常が出
現する頃には、視神経の90%以上が死
んでいて、加齢とともに進行してい
きます。ですから、できるだけ早期に緑
内障を

ばいけません。
では、どうすれば緑内障を早く見
つけられるのでしょうか？

答えは、とにかく検診を受けること
です。症状がなくても眼科を受診すれ
ば緑内障の検査はしてくれますし、最
近は人間ドックなどでも緑内障の検診
が取り入れられています。

ぜひ、40歳を過ぎたら目の検診を受
けましょう。



めが開か
れます。今年
は10月16日
、日本でも日
本緑内障学会
が「ライトア
ップインケ
リン運動」と
称して、北は
北海道から
南は沖縄ま
で、全国の
ランドマー
ク施設を緑
色に照らし
、緑内障検
診の重